

関西・沖縄戦を考える会

講演会

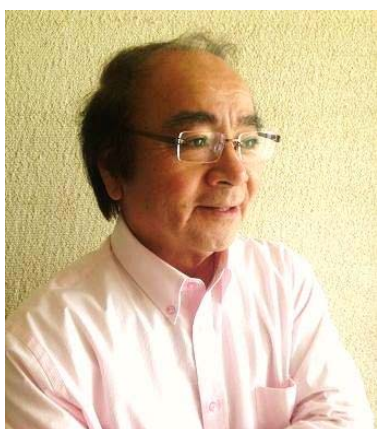
# 沖縄戦後 70 年

## — 沖縄とヤマトウ

講師 波平恒男・琉球大学教授

一国史観の枠にとらわれず、東アジアの社会経験を参照しながら、沖縄の歴史を再解釈する視座が、近年注目を集めている。

『近代東アジアのなかの琉球併合』(岩波書店)を刊行した波平恒男・琉球大学教授が沖縄戦後 70 年を中心に、沖縄の歴史を<沖縄とヤマトウ>の関係から縦横無尽に語る。



### プロフィール

1954 年 石垣市生まれ。  
東京都立大学大学院社会科学研究所博士課程中退。  
フランクフルト大学で 2 年間在外研究員。  
琉球大学法文学部教授。西洋政治思想史、近現代沖縄政治。  
主著に『近代東アジアのなかの琉球併合-中華世界秩序から植民地帝国日本へ』(岩波書店、2014 年)  
編著に『沖縄の占領と日本の復興』(青弓社、2005 年)など。

日時：2015 年 10 月 16 日 (金) 18 時 30 分～

会場：エルおおさか (地下鉄・京阪「天満橋」下車)

参加費：1000 円 お問い合わせ：新聞うずみ火 (06-6375-5561)